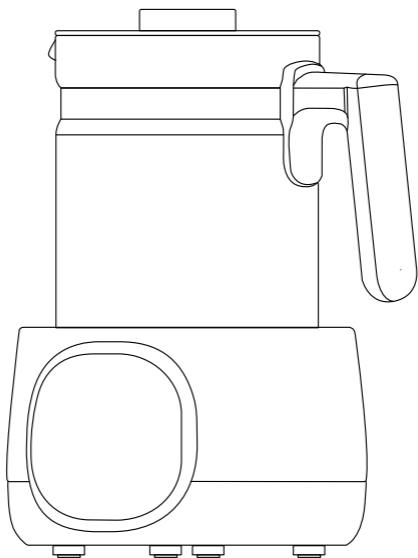


FeeKaa

多機能ポット Electric Kettle



FK-BB-02

English after-sales support: info@feekaa.com
日本のお問い合わせメール: jpinfo@feekaa.com

重要

この度、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

いつでも参照できるように大切に保管してください。

何か不明点や不具合がございましたら、
下記のお問い合わせ先までご連絡ください。



お問い合わせ:メール:jpinfo@feekaa.com
電話: 034-580-7597

目次

安全上の注意	1
使用上の注意	2
各部の名称	3
製品仕様	3
操作パネル	4
モードについて	6
お手入れ	7
よくある質問	8

ご注意

最初に、取扱説明書をよくお読み、安全上のご注意を必ずお守りの上、正しく安全にお使いください。いつでも参照できるように取扱説明書を大切に保管してください。

安全上の注意

必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

⚠ 注意と警告

- 本製品をお子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方、取り扱いに不慣れな方が単独で使うことは絶対にお止めください。ご使用の際には安全に使用できる環境下且製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用するようにしてください。
- 電源を接続する前に必ず本製品定格電圧が地元電圧に適用するかを確認してください。
- 定格15A以上、コンセントを単独で使用します。また、電源プラグは根元まで確実に差し込みます。
- 電源コード・電源プラグを破損するようなこと（傷付けたり、熱器具に近づけたりするなど）しないでください。
電源コード・電源プラグ・本製品が破損・故障した場合は使用しないでください。
- [1300ml/44OZ]目盛以上に水を入れしないでください。お湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。
- ポットは電子レンジや電磁調理器などでのご使用はできません。
- 使用中には、ポットや底部など手を触れないでください。火傷の恐れがあります。火気のある場所や引火性の高いものの周辺、また乳幼児の手の届く所で置いたり、使ったりしないでください。
- 本製品は一般家庭用のみです。
- 炭酸飲料などを入れたり、加熱しないでください。
- 本製品はすべて安全な素材を使用します。運送などの原因で、におうことがあります。初めてのご使用前に、薄めた台所洗剤(中性)とスポンジで洗い、よく乾かします。
- 本文中に記載されている説明以外の目的には使用しないでください。
(ポットは本体とセットする使用以外の目的にはしないでください。)
- ご使用後は電源プラグをコンセントから抜き、残ったお湯を捨てます。お手入れしたあとよく乾燥させて保管します。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。本体内部に水が入り、ショート・感電・故障の原因になります。
- お子さまに飲ませる時は、必ず腕の内側等にミルクをたらして適温かどうかを確認してから与えてください。

使用上の注意

必ずお守りください

⚠ 注意と警告

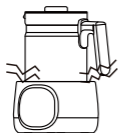
- ! 専用ポット以外での使用はしないでください。



- ! [1300ml/44OZ]目盛以上に水を入れないでください。
(お湯がふきこぼれ、やけどの恐れがある)



- ! 加熱中や加熱直後は、ポットや底部など手を触れないでください。
(やけどの原因)



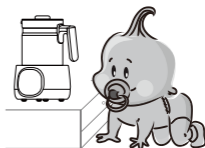
- ! お子様为本製品や梱包材(ビニール袋)で遊ばないようにご注意ください。
(火傷・窒息・誤飲の恐れがある)



- ! 蓋のみでポットを持ち上げるのはできません。
(ポットの落下、やけどの原因)



- ! 乳幼児の手の届かない場所で使用してください。



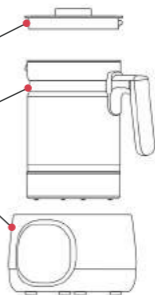
- 本体やポットを水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしないでください。
(故障・ショートカットの原因)
- ポットに水が入ってない時、空焚きをしないで、電源を切れてください。
- 電源コード・電源プラグが破損・故障した場合、使用しないで、販売店や弊社のアフターサービスまでお問い合わせください。
- ポットは電子レンジや電磁調理器などでのご使用はできません。
- 「調乳に適した温度」と「授乳に適した温度」は異なります。
- 調乳後は必ず、腕の内側等にミルクをたらして適温かどうかを確認した上で、お子さまに与えてください。

各部の名称

① 蓋

② ポット

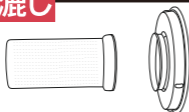
③ 本体



茶漉し

(FK-BB-021)

付属品



湯煎カップ

(FK-BB-022)



※型番によって異なる付属品がありますので、実物をご確認ください。

製品仕様

製品名称:多機能ポット

製品型番	FK-BB-021 (付属品:茶漉し) FK-BB-022 (付属品:湯煎カップ)
定格電圧	100V-110V~
消費電力	600W
定格周波数	50/60Hz
容量	1.3L

操作パネル

各種モード時の操作と表示

+

『+』ボタン

温度か時間を増加します。長押しで早送りします。

-

『-』ボタン

温度か時間を減少します。長押しで早送りします。



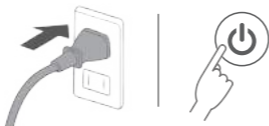
『沸とう/カルキ抜き』ボタン

このボタンを押すと、水を沸かして、カルキを抜きます。



『電源』ボタン

コンセントを入れた後、1回押すと電源を入れ、2回押すと電源を切れます。



『予約モード』ボタン

1回押すと、予約モードに入り、+・- ボタンで0~24時間で予約時間を設定できます。⌚ 以外のモードが設定できます。



1時間刻みで予約時間を増減します。



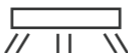
予約できません。



『ナイトライト・メニュー』ボタン

長押しすると、ナイトライトボタンとして、一回長押しは点灯し、2回長押しは消灯します。

タッチすると、メニューボタンとして、6つのモードから選べます。



ナイトライトが点灯・消灯します。



タッチするとメニューボタンとしてモードを選べます。

- お使いになる前に、一度、水を1300ml(満水)まで入れ、お湯を沸かしてから注ぎ口からすべてのお湯を捨ててください。
- ポットに水を入れる際に、目盛(1300ml)以上には入れないでください。沸とう時にふきこぼれることがあります。
- ブランドによって、調乳に適する温度が違う恐れがありますので、粉ミルクのパッケージに記載されている調乳温度によって温度を設定してください。

■ 本製品にはあらかじめ45℃、42℃、90℃、55℃の温度が登録されており、各種モードでは温度設定ボタンをタッチするごとに切り替えることができます。

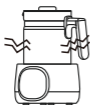
■ 大気圧が変われば、お湯が沸騰する温度も変わりますので、地域によって、お湯の沸点が100℃以下(または100℃以上)に変わる恐れがあります。37℃～沸点より5℃低い温度の範囲で保温の温度が設定できますので、予めご了承ください。



※ 写真の付属品はFK-BB-022モデルのみです。



1300mlまで入れる
最大目盛り以上入れないでください。



電源入れたら、モードを選択する
使用中は触らないでください。



お手入れ後、ふきんで水気を拭き取る。
本体は水濡れ厳禁です。

モードについて

各種モード時の操作と表示

調乳

45°C

☒ を1回タッチし、45°C が点灯します。デフォルトは調乳に最適な45度まで加熱します。加熱温度は + - にタッチし、37°C~95°Cに調整して、設定温度まで加熱します。加熱完了後、電源入れた状態で、72時間まで保温します。湯煎カップをセットして使うことができます。

温乳

42°C

☒ を2回タッチし、42°C が点灯します。デフォルトは温乳に最適な42度まで加熱します。加熱温度は + - にタッチし、37°C~95°Cに調整して、設定温度まで加熱します。加熱完了後、電源入れた状態で、72時間まで保温します。湯煎カップをセットして使うことができます。

お茶

90°C

☒ を3回タッチし、90°C が点灯します。デフォルトはお茶を淹れるに最適な90度まで加熱します。加熱温度は + - にタッチし、37°C~95°Cに調整して、設定温度まで加熱します。加熱完了後、電源入れた状態で、72時間まで保温します。

解凍

55°C

☒ を4回タッチし、55°C が点灯します。デフォルトは解凍に最適な55度まで加熱します。加熱温度は + - にタッチし、37°C~95°Cに調整して、設定温度まで加熱します。加熱完了後、電源入れた状態で、72時間まで保温します。

消毒

10
MINS

☒ を5回タッチし、10 MINS が点灯します。デフォルトは100度まで加熱し、10分間続けます。加熱温度は + - にタッチし、時間を10~30分間に調節できます。湯煎カップをセットして、哺乳瓶やおしゃぶり、歯固めなどを高温消毒ができます。

シチュー

120
MINS

☒ を6回タッチし、120 MINS が点灯します。デフォルトは120分まで加熱します。シチュー時間は +, - にタッチし、30分~180分間に調整します。シチューモードが完了後、自動的に調乳モードになり、「45°C」が点灯します。100°C(沸点)まで加熱し、10分間に続きます。そのあと、90°Cに下げて、設定時間まで加熱し続けます。

お手入れ

⚠ 注意

- たわしや磨き粉または研磨材を含むスポンジなど、ガラスポットに傷をつける恐れがあるもので洗淨しないでください。ガラスポットが破損し思わぬ事故の原因になります。
- 本体とガラスポットの底面には接続端子があるため、水洗いできません。故障の原因になります。
- 衛洗淨が不十分な場合、水道水に含まれているカルシウム塩などが蓄積し残留物として白く残る場合がありますが、特に毒性のものではありません。本体内側の汚れ(白い浮遊物、虹色などの変色、白いはん点、赤さび状のはん点など)は、衛生上問題ありませんので、ご安心ください。

お手入れ方法

- ポットのガラス部分をお手入れする際は、柔らかいスポンジをお使いください。また、ガラス部分は強くこすらないでください。表面に傷がつくおそれがあります。
- お手入れ前に、必ず電源プラグを抜き、ガラスポットが冷めてから行ってください。
- お手入れの際は、研磨剤入りの洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコール、たわしなどは使わないでください。
- 本体についた汚れは、よく絞った布などで拭き取ってください。蓋、湯煎カップは台所用洗剤で柔らかいスポンジを使用して洗い、よくすすいでから、乾いた布などで水滴を拭き取って、よく乾燥させて保管してください。
- ポットや本体水に浸けることは絶対におやめください。故障の原因になります。
- 本体は水洗いできません。本体の汚れは食器用中性洗剤を布に含ませ、固くしほってから拭いてください。その後洗剤が残らないように乾いた布で拭きとってください。本体、ガラスポット、湯煎カップは重ねてコンパクトに収納できます。



お手入れ

ケトル内側

お願い:必ず差込みプラグを抜き、残り湯を捨て、ケトルが冷めてから行ってください。

- ふたを外し、茶こしを取り出します。
- ケトルと茶こしについては、水でよくすすぎます。
- 茶こしを元に戻し、茶こしのつまみとケトルの凹みが合わせて、しっかりロックできるようにご確認ください。



水垢取り

- 沸騰する前に勝手に稼働終了してしまった場合、水垢取りを行う必要があります。
- クエン酸など水垢取り洗剤で洗浄してください。水垢取り洗剤は水に濡れると泡立つタイプでしたら、吹きこぼれないよう、水の量をご注意ください。
- 洗剤分が残らないように、水を入れてお湯を沸かし、沸騰したら、お湯を捨てます。数回を繰り返してから、水で十分にすすぎます。

よくある質問手入れ

サービスを依頼される前にご確認ください。

■下記に従って対処しても改善しない場合はアフターサービス/お客様相談窓口にお問い合わせください。

水が温まらない。

電源プラグはAC100Vコンセントに正しく差し込まれていますか？

- 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

電源ボタンはONになっていますか？

- 「操作パネル」をご参照して対処してください。

ガラスポットは本体の接続端子に正しく接続されていますか？

- ガラスポットがもう一度正しくて根本まで接続してください。

水は入っていますか？

- 空焚きはしないでください。

スイッチをタッチしても操作できない。

指先や操作パネルに水滴がついていませんか？

- 水滴を拭き取ってください。本製品は静電タッチパネルを採用しています。湿度によって反応が悪くなる場合があります。

使用中、ガラスポットから「カチカチ」と音がする。

- 内部陪品の熱による膨張・収縮による音なので故障ではありません。

お湯に白いものが浮く、またはステンレス面に汚れがつく。

- ミネラル分が多い水やアルカリイオン水を使うと、ミネラル分が結晶になって白く見えることがありますが、害はありません。「お手入れ」を参照して洗浄してください。

お湯がふきこぼれる、またはしたたる。

- 1300ml / 44OZの目盛り下下に水を入れてください。

E1が出る

- ①ポットが正しくセットしていません。
正しくて確実にセットしてください。
- ②接触端子が汚れた。
接触端子が歯ブラシなど汚れを拭き取ってください。

E2が出る

[E2]はショートしてしまったことを示しています。
安全のため、すぐ電源を切れて、ポットの接続端子、本体に水濡れたり、浸したりしないよう、ごチェックください。
また、日陰で十分に乾かしてください。

E3が出る

- [E3]は過熱トしてしまったことを示しています。
1. 製品の電源をプラグを抜きます。製品をしばらく置いて冷めます。
 2. ポットの底にある接続端子に汚れや水がないよう、拭きます。
 3. 水垢がある場合、水垢取ってからお使いください。

保温の時間を設定できますか。できたら、やり方を教えてください。

本製品は保温時間が設定できません。コンセントを挿しっぱなしにしていると、お湯を沸かしたら、72時間まで保温できます。

100℃を保温できますか？

100度のまま保温にはできません。
水の蒸発やふきこぼれることなどにより、思わぬ事故を起こる恐れがありますので、保温は100℃にはできません。

予約タイマーの使い方を教えてください。

温度を設定して、予約ボタンを押します。⊕ ⊖ ボタンで予約時間を設定します。
但し、沸とう/カルキ抜きは予約できません。

お湯沸かした時に、お湯の中に黒い浮遊物がある

黒い浮遊物はおそらく水道水に含まれるカルキがポットの溝に固まったものです。
ふた、ふたのバッキン、ポット、ポットの溝を徹底的に洗ってください。

お湯沸かした時に、お湯と一緒にキラキラ光る異物（針状浮遊物）が出てきた。

このような現象は「フレークス現象」と呼ばれます。

<https://r41.life/PcruU>

浮遊物は、水の中に溶け込んでいるミネラル分がガラスポットの中で結晶化したもので、お体に害のあるものではありません。

ポット、ふた、ふたのパッキンがブラシ等で徹底的に洗って、使用してください。

また、ミネラル分の少ない調乳用のお水をご使用いただくことにより、浮遊物の発生を少なくすることができます。

本体内部に乳白色のザラザラしたものがつく

水アカや水の中の鉄分などの汚れで、腐食ではありません。恐れ入りますが、クエン酸や食酢での本体内部のお手入れを行ってください。

温度表示がおかしくて使えません。

相談窓口までご連絡ください。

モデル FK-BB-021 に関する質問 (◇ 付属品: 茶漉し)

お出汁作りの方法を
教えてください。

お出汁作りの場合、具材を茶漉しに入れて、
お出汁を作ります。

付属品の湯煎カップが
入っていなかった

FK-BB-021の付属品は茶漉しです。
湯煎カップは付属しません。

インスタントラーメン、
漢方薬の煮出しの
方法を教えてください。

- インスタントラーメン: 袋麺はどんぶりに入れて熱湯をかけて数分間をお待ちいただければと思います。カップ麺の場合、パッケージに記載された作り方によって、熱湯を注いでください。
- 漢方薬の煮出し: 漢方薬の具材を茶漉しに入れて、シチューモードでゆっくり煮出します。"

モデル FK-BB-022 に関する質問 (◇付属品:湯煎カップ)

湯煎カップを使うと蓋ができません。蓋をする方法がありますか？
それとも、湯煎カップを使用する場合は、蓋は使わないのでしょうか？

湯煎カップを使う場合、蓋の代わりに、湯煎カップ専用のカバーを使います。

湯煎カップの素材はなんですか？

湯煎カップの素材はPP(ポリプロピレン)製です。安心してご使用いただけます。

解凍の使い方を教えてください。

解凍の場合、ものを湯煎カップに入れて、スチームによって解凍します。

茶碗蒸しや温泉卵の作り方を教えてください。
また、消毒の使い方も教えてください。

- 茶碗蒸しを作る場合、具材を茶碗に入れてから、湯煎カップに入れて蒸します。(下記の左図のように)
- 温泉卵を作る場合、卵を湯煎カップに入れて加熱します。(下記の真ん中の図のように)
- ものの消毒も湯煎カップに載せて、スチームによって高温消毒します。(下記の右図のように)



※ 写真の付属品はFK-BB-022モデルのみです。

付属品の茶漉しが入っていません

FK-BB-022の付属品は湯煎カップです。茶漉しは付属しません。

もっと詳しく知りたい方はQRコードを読み取ってください。



ENGLISH

Thank you for purchasing! Please read the manual carefully and keep for future reference. If there is any quality problem, please contact us for replacement or refund.

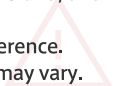


Email: info@feekaa.com

CONTENTS

IMPORTANT SAFETYGUARDS	1
INSTRUCTIONS	2
PARTS	3
PRODUCT SPECIFICATIONS	3
CONTROL PANEL	4
FUNCTIONS	6
CLEANING AND MAINTENANCE	7
FAQ	8

NOTE:

1. Before operating this product, read, understand, and follow these instructions.
 2. Be sure to save this booklist for future reference.
 3. Image for reference only, actual product may vary.
- 

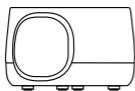
IMPORTANT SAFETY GUARDS

■ This text provides explanations to ensure the prevention of harm to users and others and damage to property. Please ensure that you adhere to the following.

- Do not use this product alone for children, individuals with significantly impaired physical, sensory, or cognitive abilities, or those unfamiliar with handling it. When using, ensure it is in a safe environment and under the supervision of someone who understands the safe use and risks of the product.
- Before connecting the power, always confirm that the rated voltage of this product is suitable for the local voltage.
- Firmly insert the power plug all the way.
- Do not damage the power cord, power plug (e.g., by scratching or bringing it close to heat sources). If the power cord, power plug, or this product is damaged or malfunctioning, do not use it.
- Do not fill with water beyond the [1300ml/44OZ] mark. Overflowing hot water may cause burns.
- The kettle cannot be used in appliances such as a microwave or induction cooker.
- Do not touch the glass or the bottom of the kettle during use. There is a risk of burns. Do not place it near open flames or flammable materials, and keep it out of reach of infants.
- This product is for household use only.
- Do not use for carbonated beverages, and do not heat.
- This product uses safe materials, but it may have an odor due to transportation, etc. Before the first use, wash it with diluted kitchen detergent (neutral) and a sponge, and let it dry thoroughly.
- Do not use for purposes other than those described in the instructions. (Do not use the kettle for purposes other than setting it with the main unit.)
- After use, unplug the power plug from the outlet, discard any remaining hot water, clean, and store it after thorough drying.
- Do not immerse the main unit in water or splash it with water. Water entering the main unit can cause short circuits, electric shock, and malfunctions.
- Always check the temperature by dropping a little milk on the inside of your arm or elsewhere before feeding.

INSTRUCTIONS

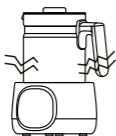
- ! Do not use for purposes other than with the dedicated kettle.



- ! Do not fill with water beyond the [1300ml/44OZ] mark. Overflowing hot water may cause burns.



- ! Do not touch the kettle or the bottom during or immediately after heating. It may cause burns.



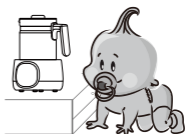
- ! Be cautious that children do not play with this product or packaging materials (plastic bags). There is a risk of burns, choking, and ingestion.



- ! Do not lift the kettle with only the lid. It may result in the kettle falling and causing burns.



- ! Use in a location inaccessible to infants and young children.



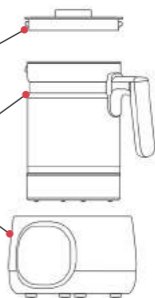
- Do not immerse the main unit or kettle in water, splash water, or wash it completely. It may lead to malfunction or short circuit.
- When the kettle is empty, do not dry burn it. Turn off the power.
- If the power cord or power plug is damaged or malfunctioning, do not use it. Contact the point of purchase or our after-sales service.
- The kettle cannot be used in appliances such as a microwave or induction cooker.
- The "suitable temperature for preparing milk" and the "suitable temperature for feeding" are different. After preparing the milk, always check the temperature by dropping a little milk on the inside of your arm or elsewhere before giving it to your child.

PARTS

① Lid

② Kettle

③ Base



Accessory: Bottle Warmer



Note: This product is a kettle for mothers and babies without a tea diffuser (Model: FK-BB-02).

PRODUCT SPECIFICATIONS

Product Name: Electric Kettle

Model	FK-BB-02
Rated Voltage	120V~
Rated Frequency	60Hz
Rated Power	600W
Capacity	1.3L

CONTROL PANEL

Operation and Display for Various Modes.



Increase Button

Increase temperature or time. Long press for fast-forward.



Decrease Button

Decrease temperature or time. Long press for fast-forward.



Boil/DCI Button

Press this button to boil water and descale the device.



Power Button

Press once to turn on the power after plugging in the device, and press twice to turn off the power.



Preset/Time Button

Press once to enter reservation mode, where you can preset the time from 0 to 24 hours using the **+** **-** buttons. Boil/DCI mode can not be set.



Increase or decrease the reservation time in one-hour increments.



Reservation is not available.



Night Light/Menu Button

Long press for the Night Light function. One long press turns it on, and two long presses turn it off. Touch it to access the Menu Button, where you can choose from six modes.



Long press



Turn the Night Light on/off.



Touch it to select a mode from the Menu Button.

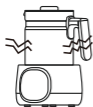
- When using for the first time, wash the kettle, lid, etc., thoroughly with water or lukewarm water.
- Before using, fill the kettle with water up to 1300ml (full) once, boil the water, and then discard all the water from the spout.
- When filling the kettle with water, do not exceed the scale (1300ml). It may overflow when boiling.
- The suitable temperature for milk preparation may vary depending on the brand. Set the temperature based on the milk powder package's stated preparation temperature.

■ This product is pre-registered with temperatures of 45°C(113°F), 42°C(107.6°F), 90°C(194°F), and 55°C(131°F). In various modes, you can switch the temperature setting each time you touch the temperature setting button.

■ If the atmospheric pressure changes, the boiling temperature of water may also change. Depending on the region, there is a risk that the boiling point of water may be below (or above) 100°C. Please note that you can set the temperature for heat preservation in the range of 37°C(98.6°F) to 95°C(203°F).



- Fill up to 1300 ml/44 oz.
Do not fill more than the maximum scale.



- After turning on the power, select the mode.
Do not touch while in use.



- After cleaning, wipe off water with a dish towel.
The main body must not get wet.

FUNCTIONS

45°C(113°F) Milk Formula

Touch the menu on the control panel once, and "45°C" will light up. The default is to heat up to the optimal temperature of 45 °C for milk formula. Touch **+** **-** to adjust the heating temperature from 37°C(98.6°F) to 95°C(203°F), and heat up to the set temperature. After heating, it will keep warm for up to 72 hours with the power on. You can use it with a double boiler cup.

42°C(107.6°F) Warm Milk

Touch the menu on the control panel twice, and "42°C" will light up. The default is to heat up to the optimal temperature of 42 °C for warm milk. Touch **+** **-** to adjust the heating temperature from 37°C(98.6°F) to 95°C(203°F), and heat up to the set temperature. After heating, it will keep warm for up to 72 hours with the power on. You can use it with a double boiler cup.

90°C(194°F) Tea

Touch the menu on the control panel three times, and "90°C" will light up. The default is to heat up to the optimal temperature of 90 °C for brewing tea. Touch **+** **-** to adjust the heating temperature from 37°C(98.6°F) to 95°C(203°F), and heat up to the set temperature. After heating, it will keep warm for up to 72 hours with the power on.

55°C(131°F) Defrost

Touch the menu on the control panel four times, and "55°C" will light up. The default is to heat up to the optimal temperature of 55 °C for defrosting. Touch **+** **-** to adjust the heating temperature from 37°C(98.6°F) to 95°C(203°F), and heat up to the set temperature. After heating, it will keep warm for up to 72 hours with the power on.

10MINS Sterilize

Touch the menu on the control panel five times, and "10MINS" will light up. The default is to heat up to 100 °C and continue for 10 minutes. Touch **+** **-** to adjust the heating temperature and time from 10 to 30 minutes. With a double boiler cup, you can use it for high-temperature sterilization of bottles, pacifiers, and teething toys.

120MINS Stew

Touch the menu on the control panel six times, and "120MINS" will light up. The default is to heat up for 120 minutes. Touch **+** **-** to adjust the stew time from 30 to 180 minutes. After the stew mode is completed, it will automatically switch to milk formula mode, and "45°C" will light up. It heats up to 100°C (boiling point) for 10 minutes, then lowers to 90°C and continues heating to the set time.

CLEANING AND MAINTENANCE

Caution

- Do not clean with items that may scratch the glass kettle, such as brushes or sponges containing abrasive materials. Scratching the glass kettle may cause it to break and result in unexpected accidents.
- The bottom of the main unit and the glass kettle has connection terminals and cannot be washed with water. This may cause a malfunction.
- If the self-cleaning is insufficient, calcium salts contained in tap water may accumulate and remain as white residue. These are not particularly toxic. Stains inside the main unit (such as white floating particles, discoloration like a rainbow, white skettles, red rust-like skettles, etc.) pose no hygiene problems, so please rest assured.

Cleaning Method

- When cleaning the glass part of the kettle, use a soft sponge. Do not rub the glass part vigorously, as it may scratch the surface.
- Before cleaning, always unplug the power plug and let the glass kettle cool down.
- When cleaning, do not use abrasive detergents, thinner, benzene, alcohol, or scrub brushes.
- For dirt on the main unit, wipe it off with a well-wrung cloth.
- Clean the lid and double boiler cup using kitchen detergent and a soft sponge, rinse well, wipe off water droplets with a dry cloth, and store them in a well-ventilated place.
- Never immerse the kettle or the main unit in water. This may cause a malfunction.
- The main unit cannot be washed with water. Wipe off the dirt with a dishwashing neutral detergent on a cloth, then wipe it off with a dry cloth to ensure no detergent residue. The main unit, glass kettle, and double boiler cup can be stacked for compact storage.



Limescale Removal

- If the appliance stops operating on its own before boiling, descaling is required.
- Clean with a descaling agent such as citric acid. If the descaling agent foams when wet, be careful not to overflow it by paying attention to the water level.
- To ensure no detergent residue, fill the kettle with water, boil it, and discard the boiling water. Repeat this process several times, then rinse thoroughly with water.

FAQ

Please check the following before requesting service. If the issue persists after following the steps below, please contact our after-sales service/customer support.

Q. The water is not heating up.

- Is the power plug correctly inserted into an AC120V outlet? Ensure the power plug is securely inserted into the outlet.
- Is the power button turned ON? Refer to the "CONTROL PANEL" for troubleshooting.
- Is the glass kettle correctly connected to the main unit's connection terminal? Reconnect the glass kettle securely to the base.
- Is there water in the kettle? Do not operate it empty.

Q. The touch screen is unresponsive.

- Are there water droplets on your fingers or the control panel? Wipe off the water droplets. This product uses a static touch panel, and humidity can affect its responsiveness.

Q: During use, there is a "clicking" sound from the glass kettle.

- This sound is due to the expansion and contraction of internal components due to heat and does not indicate a malfunction.

Q: White particles float in the water, or there is dirt on the stainless surface.

- If you use water with a high mineral content or alkaline ionized water, minerals may crystallize, appearing white. This is harmless. Refer to the "CLEANING AND MAINTENANCE" section for cleaning instructions.

Q: Water spills or drips from the glass kettle.

- Ensure that you fill the kettle with water below the 1300ml/44OZ mark.

E1 is displayed

- The kettle is not correctly set. Ensure it is set correctly.
- The contact terminals are dirty. Wipe the contact terminals with a brush or similar tool.

E2 is displayed

[E2] indicates a short circuit. Immediately turn off the power, check for water on the kettle's connection terminals and the main unit, and ensure they are not wet or submerged. Dry thoroughly in a shaded area.

E3 is displayed

- [E3] indicates overheating.
- Unplug the product and let it cool.
 - Wipe the connection terminals on the kettle's bottom to remove dirt or water.
 - If there is limescale, descale before use.

Can the warming time be set? If yes, how

The warming time cannot be set. When the plug is inserted, the product can keep water warm for up to 72 hours after boiling.

Can it keep water at 212°F?

- It cannot keep water at 212°F. This is to avoid accidents due to water evaporation or spilling.

Q: How to use the reservation timer?

- Set the temperature and press the reservation button. Use **+** **-** buttons to set the reservation time. Note: Boiling/descaling cannot be reserved.

Black floating particles in hot water

These particles are likely limescale from tap water solidifying in the grooves of the kettle. Thoroughly wash the lid, lid backing, kettle, and kettle grooves.

Glittering foreign particles (needle-shaped) in hot water

This phenomenon is called the "flake phenomenon." These particles are crystallized minerals from the water and are not harmful. Clean the kettle, lid, and lid gasket thoroughly.

Milky white deposits inside the unit

These are deposits from impurities in the water, not corrosion. Clean the interior with citric acid or vinegar.

Incorrect temperature display

Contact customer support. English after-sales support: info@feekaa.com

Can the lid be used when using the warming cup?

Use a cover designed for the warming cup when using it.

What material is the warming cup made of?

The warming cup is made of PP (polypropylene), ensuring safe use.

How to use the deforst function?

Place the item to defrost in the warming cup, and use steam for defrosting.

FeeKaa

“ Just for moms and kids. ”

 www.feekaa.com